

会議録

| | |
|-------|--|
| 会議の名称 | 社会教育委員の会議（10月定例会）会議録 |
| 開催日時 | 令和3年10月22日（金）午後2時から午後3時30分まで |
| 開催場所 | 田無第二庁舎3階 会議室 |
| 出席者 | 委員：高橋議長、河野副議長、伊尻委員、川原委員、黒羽委員 小松委員、坂内委員、菅野委員、攝賀委員、長谷川委員、松本委員、宮本委員 事務局：和田社会教育課長、江藤課長補佐兼社会教育係長、野田主事 |
| 議題 | 議 事 （1）活動内容について （3）その他 |
| 配付資料 | 資料1 社会教育委員の会議（9月定例会）会議録（案） |
| 記録方法 | <input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録 |

会議内容

●令和3年9月の定例会議の会議録（案）について、承認する。

議事（1）活動内容について

○議長：まずは事務局より説明をお願いしたい。

○事務局：下記のとおり説明

- ・前回のご意見の出し合いを踏まえて、本日は意見の集約をしていき、提言テーマを決定していきたい。
- ・提言提出期限の目安は、令和5年3月まで。
- ・提言とともに、今年度の地域学校協働活動のモデル校2校の検証作業は行っていただきたい。

○議長：前回の会議でも話があったが、地域学校協働活動に関する報告を適宜していただき、その中から課題を見つけ、その課題にフォーカスして提言をまとめる方向でいいのではないか。何か意見、質問等あるか。

○委員：地域学校協働活動についてはできればロードマップを作った方がよい。いつまでに、どのようにといったロードマップを作らないと目標値が定まらないと思う。

○議長：「ある程度計画を立てて進めていかないと上手くいかないのでは」といった意見だが事務局はどう考えるか。

○事務局：テーマを決定していただけたら、事務局の方でスケジュール案を作成し、提示はできるが、事務局ベースで進めていくよりは、今回の会議で大まかな道筋（視察や検証の時期、校長先生や地域学校協働活動推進員による報告のペースなど）は話し合っていて、細かなスケジュールを事務局の方で作成するという手順はいかがだろうか。

○委員：検証すべきことの洗い出しも一定期間が必要になるので、大まかなスケジュールの作成には校長先生方からの意見も伺いたい。

- 委員：まず、モデル校の定義が曖昧のように感じる。来年度は新たに地域学校協働活動を始める学校も増えると予測するので、提言を提出するまでの間にモデル校の定義が変わっている可能性がある。来年度以降も現在の2校がモデル校という定義でいいのであればそのまま進められるが、モデル校の定義が変わってしまうのであれば、話が変わってくる。市の方針がある程度把握した上で検討していかないと、視点がぶれてしまうのではないかと。また、モデル校というよりは先行実施校だと考えている。
- 委員：来年度も現在の2校がモデル校として続く予定はあるか。
- 事務局：コミュニティスクールと地域学校協働活動を一体的に進め、将来的には全校で進めていくことを目標としており、現在、来年度から実施する学校を選定するうえで意向調査をかけている。モデル校と先行実施校の話についても、今後の扱いについて協議する機会があるので次年度以降の対象校の拡大や次年度以降の取扱いについては話し合ったうえで改めて説明したい。
- 委員：このような話を適宜、委員に知らせていただきたい。いつまでに意向調査を実施して、来年度は何校に増やしてなどのスケジュールを知ったうえで、議論をしたい。
- 事務局：昨年度、提言をいただいてから動きがあるのは事実である。今後は地域学校協働活動の現状の動きを随時、説明をしていきたい。また、意向調査の結果に基づいて今後どの程度のロードマップで進めていけるのかを含めて検討していきたい。
- 委員：社会教育委員の会議の提言テーマを何にするかを考えたときに、現在の2校が来年度もモデル校であるかが不透明の中で、モデル校の検証がメインになるべきではないと考える。提言のテーマはモデル校の検証とは別に設定するけれども、地域学校協働活動に反映するようなテーマが良いと考える。
- 委員：提言のテーマに関わらず、この場で地域学校協働活動の助言をいただくことはありがたい。ただ、既に新たな実施校を募集しているということで、先行実施校として気を付けていることが今後地域学校協働活動を進めていく学校に反映されないことを恐れている。もっと速いペースで2校の課題を洗い出していかないと、先行実施の2校から得た課題を、活かすことなく新たに実施校を増やし、同じ課題を感じてもらってしまう。
- 委員：地域学校協働活動の流れ、関係組織の役割やその立ち位置についての説明も願いたい。
- 事務局：次回、地域学校協働活動の制度と西東京市の現況について詳しく説明する。
- 議長：今回の会議で提言のテーマを決めるのではなく、事務局の方で地域学校協働活動の制度と西東京市の現況等の整理と説明をしていただいて、次回以降の会議でテーマについて決定する方向で進めていきたい。

議事（2）その他

次回会議について

11月26日（金）午後2時

場所 田無第二庁舎 第4会議室